

安 高 野 美

発行所
 穂高神社社務所
 創刊 昭和52年2月
 〒399-8303
 長野県安曇野市穂高6079
 電 話 0263-82-2003
 FAX 0263-82-8770

交通安全祈願
**車を買ったら
 穂高神社**

氏神さま、氏子について
 氏神さまとは自らの住む土地をお守りくださる神様のことです。その土地で生活や仕事をすると人達を氏子と言います。いつの時代にもこの土地に住む人々の暮らしや未来にわたいたしましょう。安曇野市穂高、等々力区・穂高町区・穂高区の氏神さまは穂高神社となります。



奉祝 天皇陛下御即位三十年



御 挨拶

穂高神社宮司 穂高 光雄

年の初めにあたり、謹んで聖寿の万歳と皇室の
 弥栄を言祝ぎ、氏子崇敬者のご健勝と益々の隆昌
 ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年日本各地に於いて大型台風や局地的豪雨による自然災害が多く発生しました。自然の脅威は人間の想像をはるかに超えたものですが、私達日本人は今まで数多の災害を乗り越えてきています。被災された方々には衷心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を祈念致す次第であります。

本年は畏くも天皇陛下におかせられましては御即位三十年の佳年であります。四月三十日には今上陛下が御譲位をされ翌五月一日には皇太子殿下が新帝につかれ元号が変わり新たな御代を迎えます。慶祝に誠の心を捧げ平和で豊かな我が国を願ひ御代替りを国民挙げてお祝いしましょう。

当社社ではこの慶祝を寿ぎ、一五〇年の歴史を刻んできた境内入口の木造大鳥居を建て替えます。三月十八日より五月十五日にかけて工事に入りご参拝に支障をおかけしますが、完成されましたら聳え立つ大鳥居をご覧にお越しいただければ幸いです。

常日頃氏子、崇敬者様には御事に御協力いただき厚く御礼申し上げます、これからも共に手をたずさえより良い神社となるよう萬進努力致しますので宜しくお願い申し上げます。

穂高神社 歳時記

平成30年

11月

● 列格記念祭・新穀感謝祭

19日 午後10時齋行

当社が昭和15年、国幣小社（旧社格）に列格した日を祝うお祭りとお秋の収穫を神様に感謝するお祭りが併わせて行われました。



12月

● しめ縄作り

15日 氏子総代により長さ4

〜6mの注連縄7本が作られ、御神木などに取り付けられました。

● 正月巫女アルバイト説明会

24日 年末年始に奉仕する巫女の研修会を行いました。

巫女としての心構えや装いなど研修し、各勤務場所にて実践しました。

● 大祓式

31日 午後3時齋行

日常生活の中で身についた穢れを祓い清め、心身ともに清浄となり、新年を迎える行事が行われました。

平成31年

1月

● 元日祭

1日午前零時 齋行

皇室の弥栄・国家の隆昌、氏子崇敬者の安泰と世界平和、一年間のご加護を祈念しました。

● 第33回秘めたる穂高の工芸作家20人展

1〜3日まで各分野の芸術で活躍する25名の先生より35点の作品を出展頂きました。

● 三九郎

14日 午後1時より餅つき

お汁粉・お雑煮を振舞い午後2時前より点火天候もよくまゆ玉を持つ参加者が多くみられました。

2月

● 節分祭

3日 午後4時齋行

邪気災厄を祓い、福をお呼び込む祭りです。祭典後、福豆2000個、福銭300枚、お菓子2000個がまかれました。



氏子なら知っておきたい！ 穂高神社の話②

・穂高神社は何の神様？

穂高神社の神様は交通安全の神様として広く知られています。安曇野を開拓した安曇族が昔に福岡市志賀島、博多湾一帯で交易を行うにあたり航海安全、交易成就を祈った神であり、時が下り交通安全の神様として信仰されるようになりました。

昭和30年代、自動車普及するとともに「自動車のお祓い」を受ける交通安全祈願が始まったのです。「車を買ったら穂高神社」でお祓いしましょう。また、境内には安産の神様、学業の神様など他の神社もあります。



穂高神社

氏子総代研修旅行

新潟県 彌彦神社
正式参拝の旅



11月28日・29日と2日間の行程で研修旅行を行いました。28日は曇天の中、一行は新潟県を指し安曇野を後にし、車中では、旅行を楽しみにしていた総代さんが早くも盛り上がりました。新潟県新潟市に着くと、先ずは市内の酒蔵に行き、酒蔵

見学・試飲を行い新潟の美酒を堪能し、続いて、新潟総鎮守である白山神社に参拝です。ここは、多くの参拝者があり、信仰の篤さが感じられました。次に本年新しく御造宮された新潟県護國神社に参拝しました。突然の参拝にも関わらず、お忙しい中、祢宜さんのご案内により新しく建てられた木の香しい楼門・回廊を進み拜殿の中へ通され、荘厳な雰囲気を感じつつ現代的な設備で造営の苦労話など貴重な話を伺うことができました。護國神社を後に村上市へ向い、ご当地名物の塩引き鮭のお店に立ち寄り、塩引き鮭の歴史や製造工程の説明を聞き、各々お土産を買っていました。旅の宿は、夕日が美しいと評判の瀬波温泉「汐見荘」に泊まりましたが、あいにくの曇天の為、夕日を見る事は叶いませんでした。夜は、日本の幸を堪能し、明日への英気を養いました。2日目は、晴天となり、旅の目的地である彌彦神社を目指しました。

この春小学校に入学される児童の学業成就と健やかな成長、また通学路の安全・安心を願う勸学祭を行います。ご参列の入学児童には学業成就のお守り・お菓子をお授けいたしますので、ご参列下さいませようご案内申し上げます。

勸学祭(入学祝)のご案内

しばらく歩くと見事な拜殿が見えてきた。正式参拝後は、職員の方に境内や貴重な宝物の案内をして頂き、昼食は寺泊にて蟹の食べ放題、昼食後は蟹をはじめ海産物の店を歩きながら回りました。多くのお土産を買った後は、一行は安曇野を目指しました。長野県と新潟県は、隣りどおしだが、長野県とは違った生活文化や神社仏閣に対する信仰の篤さがうかがい知ることが出来、貴重な体験をした旅となりました。

崇敬会入会のご案内
穂高の大神様は、海の恵みと山(陸)の幸を併せ持った御神徳は広大無辺であります。皆様方には穂高の大神様とより一層深い御神縁を結ばれ生き生きと栄え日々御護り頂けますよう「穂高神社崇敬会」(二人でも多くの方に)入会頂きますようお願い申し上げます。

●本宮・奥宮例祭の案内
●神札・記念品を送付
●研修旅行(神社特別参拝)の案内など
●会員種別別入会金(年会費)

一、個人会員	3,000円
一、法人会員	5,000円
一、名誉会員	10,000円
●特別会員	2,000円

◎特別会員
穂高神社氏子(安曇野市穂高等々力区等々力町区穂高町区穂高区在住)に限る



ので、ランドセルを背負って集合してください。
参列自由(無料)
※10時50分までに神社拜殿にお越しください。

●お守りQ&A

Q お守りはいくつ持っても大丈夫ですか？神さまはけんかしませんか？

A お守りは複数持っていて大丈夫です。神さまは協力し合って守って下さいます。ご自身の願いに合わせて、お守りを身につけてください。

Q 神棚や御札をお祀りする方角は？

A 東か南向きが良いです。一般に神社は東か南向きに建てられていることが多く、日が昇る東側や太陽の光が最も多く降り注ぐ南側が清浄な方向であるという考えによるものです。

Q 御札やお守りの返納は別の神社でも良いですか？

A 別の神社でもかまいません。例えば旅行のときに訪れた神社でいただいたお札やお守りなどは、遠方であるため返納できないことがあると思います。この場合は近隣の返納できる神社へお納めしていただければと思います。返納する際にはこれまでの感謝の気持ちを込めてお返ししましょう。

穂高神社 平成の変遷

29年	28年	2726年	2522年	210年	1814年	13年	1211年	108年	7年	元年
「穂高神社神徒会」発足	小平弘起宮司退任、穂高光雄宮司就任	「神楽殿」「手水舎」「額宮遙拝社」建立	「結ひの石神」「ステンレス道祖神」建立、「境内舗装改装」	大遷宮祭	「本殿」建て替え 「御船祭」県無形民俗文化財指定 「穂高神社崇敬会」発足	「阿曇比羅夫ブロンズ」建立	「石大鳥居」建立(北神苑) 「人形研修館」建設	穂高守宮司退任、小平弘起宮司就任	「奥宮参道標」改装	大遷宮祭、「本殿」建て替え 「北神苑手水石」ものぐさ太郎ブロンズ建立

挙式・ご会食会承ります

本宮挙式

挙式のみ	10万円	含: 挙式料、新郎・新婦・両家親族控室
挙式パック	45万円(税別)	含: 挙式料、新郎・新婦衣裳、美容着付・記念写真2枚(二人・集合)、控室(新郎・新婦両家親族)スタッフ介添

奥宮挙式

挙式のみ	7万円	含: 挙式料、御船周遊
挙式パック	50万円(税別)	含: 挙式料、御船周遊、新郎・新婦衣裳、美容着付・記念写真2枚(二人・集合)、スタッフ介添

ご親族中心の会食会、8名様から70名様までお気軽にご相談下さい。
お料理 お一人様 10,000円～承っております。

日頃のご愛顧誠にありがとうございます

皆様への感謝を忘れず、よりご満足頂けるようにスタッフ一同努めてまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧のほど宜しくお願い致します。

● **宴会**(飲み放題) お一人 **¥5000**
(税込) ※盛り込み料理

● **お食事会**(飲み物別) お宮参り・お食い初め・七五三等
※ご家族個室にてお食事をお楽しみいただけます
お一人 **¥4500**(税別)～ ※個人盛り(懐石・和食になります)

● **他宴会も承りますのでお気軽に問い合わせください。**

金額・料理内容にしましてはできる限りご要望にそえるよう対応いたしますのでご予約の際お気軽にお申し付け下さい。

穂高神社参集殿 和美庭

☎0263-82-0118